

平成30年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
国語	現代文B	4	2-1～2-6

1. 学習の到達目標

小説、評論、随筆などのジャンルの作品を読む能力を高め、総合的な国語力の向上をはかり、ものの見方・考え方を深める。さらに実践的・計画的に学習することで、適切に表現する能力を育成すると共に、人生を豊かにする人権感覚を高める。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	随筆 ・きっと叶いますよ ・「迷う」力のすばらしさ 小説 ・ざしきわらし ・ナイン 評論 ・言葉は変わるもの、されど伝承すべきもの 基本的な学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考えや主張を読み取り、自分を見つめ直す。書き手の意図・人物・心情の描写などを的確に捉え表現を味わう。 小説を読む楽しさや物語から得られる感動を味わい、読解を通してものの見方や考え方を深める。また人物の心情を的確にとらえ、豊かな語彙を培いながら自分の表現や推敲に役立て、正しい人権感覚を養う。 漢字、読み、慣用句など、基礎的な語彙を再確認する。
2 学 期	随筆 ・祖母が笑うということ ・ももこのいきもの図鑑 小説 ・山月記 ・星の王子さま 基本的な学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 個性ある文章やユーモアの楽しさを味わい、常識にとらわれない考え方を理解すると共に、想像力の豊かさや心のゆとりの大切さを読み取る。 漢文調の表現の響きやリズムを味わいながら、作品の主題を考え、人間心理についての洞察を深める。人物の心情に思いを馳せ、人との関わり方や人権意識についても考察する。 国語表現の基礎に立ち戻り、正しい日本語について再確認する。
3 学 期	小説 ・ころも 基本的な学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格、心理を正確に読み取り、小説に描かれた人間の生き方について考える。 正しい日本語の表記と、表現の仕方を再確認し、知識を確かなものとする。

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期テスト、小テスト、提出物、授業態度などによる
------	--------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じて筋道を立て、表現を工夫して話したり文章を書いたりする。	話し手や書き手の考えに即して内容をとらえ、自分の考えを深めたり発展させたりしながら話や文章を的確に理解する。	表現や理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	新編 現代文B 改訂版 (大修館書店)
副教材	常用漢字 ダブルクリア (尚文出版)